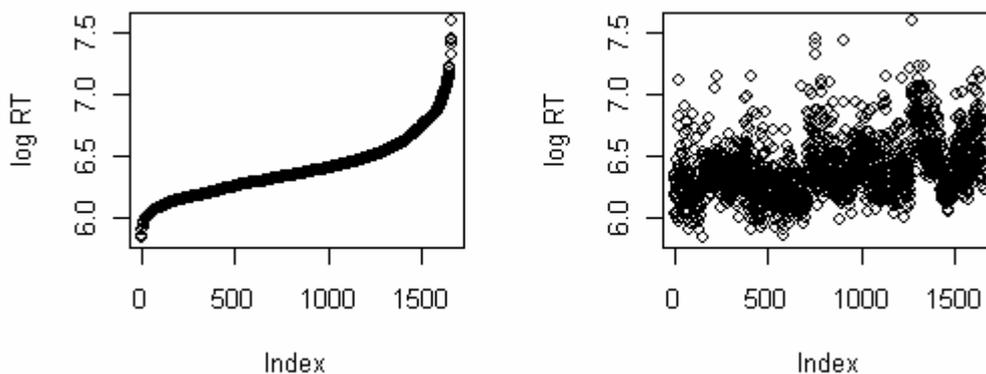


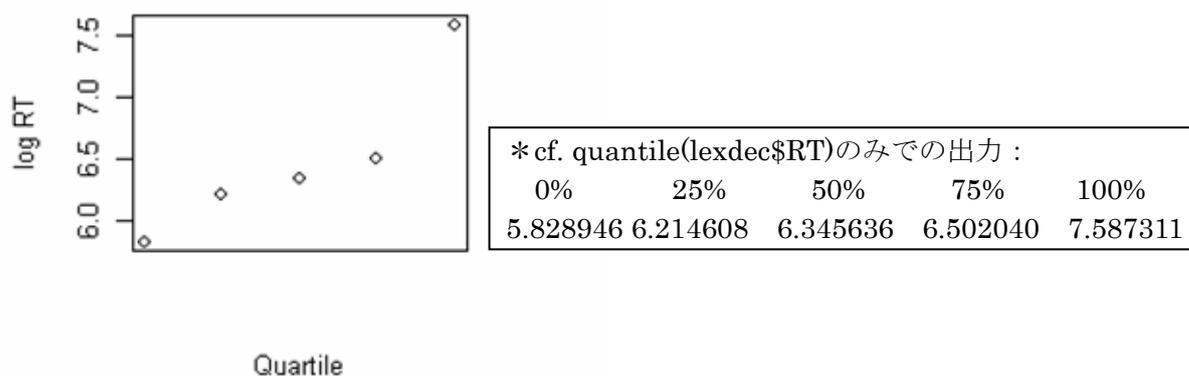
Baayen, R. H. (2008). *Analyzing linguistic data: A practical introduction to statistics using R*. Cambridge: Cambridge University Press, pp. 27-30.

p. 27

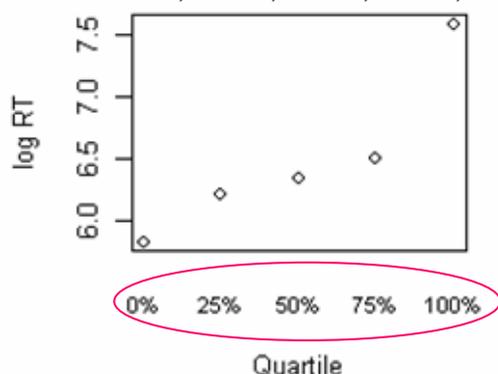
- ヒストグラム以外にも確率変数を視覚化する方法がある。→ Figure 2.3
データの値の範囲や外れ値 (outliers) があるかどうかを明らかにすることが出来る。
- e.g. ① : 横軸にランク・インデックスを取り、すべてのデータを並べるとどのような値をとっているかが知りたい。
- 1. `plot()`を用いて、すべてのデータの値をプロットする。
左図 : `plot(sort(lexdec$RT), ylab="log RT")` ←RT の値でデータを並べ替えた。
右図 : `plot(lexdec$RT, ylab="log RT")` ←データの並べ替えなし



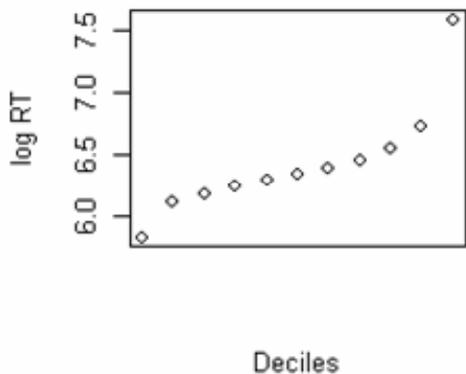
- e.g. ② : ①のグラフを割合で分割したプロットを出力したい。
- 1. `quantile()`を用いてデータを割合で区切る。
`plot(quantile(lexdec$RT), xaxt="n", xlab="Quartile", ylab="log RT")`



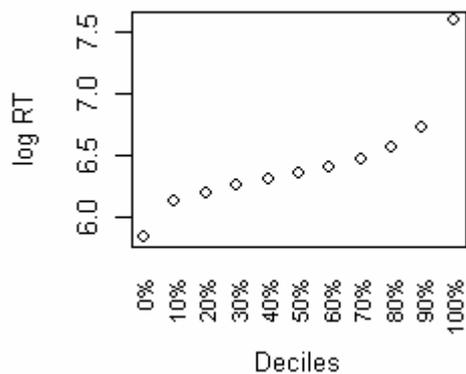
- 2. `mtext()`を用いて、グラフに適切なラベルをつける。
`mtext(c("0%", "25%", "50%", "75%", "100%"), side=1, at=1:5, line=1, cex=0.7)`



- e.g. ③ : 分割の割合を設定して、より細かい分割にしたい。
1. `quintile()`の中の要素をデフォルト (4分割) から `seq()`を用いて変更する。
`plot(quantile(lexdec$RT, seq(0,1,0.1)), xaxt="n", xlab="Deciles", ylab="log RT")`



2. ②の Step 2 と同様に、適切なラベルをつける。
`mtext(paste(seq(0,100,10), rep("%", 11), sep=""), side = 1, at=1:11, line=1, cex=0.7, las=2)`



* `paste()`は複数の文字列をまとめるのに用いられる。

`paste(seq(0, 100, 10), rep("%", 11), sep="")`の出力 :

"0%" "10%" "20%" "30%" "40%" "50%" "60%" "70%" "80%" "90%" "100%"